

福岡県U-18フットサルリーグ 2023

大会要項

1. 名称

福岡県U-18フットサルリーグ 2023

2. 主催

福岡県サッカー協会

3. 主管

福岡県フットサル連盟

4. 後援

福岡県教育委員会・嘉麻市教育委員会・公益財団法人福岡県スポーツ協会・福岡市・北九州市

5. 協賛

未定

6. 開催期間

2023年7月～2024年1月(参加チーム数により変更あり)

7. 会場

福岡市総合体育館・アクション福岡・かすやドーム・嘉穂総合体育館・大川市民体育館等県内各会場

8. 参加資格

- ① リーグ全日程に参加可能なチームであること。
- ② 2022 年度公益財団法人日本サッカー協会のフットサルチーム登録もしくはサッカーチーム登録を行ったチーム。(できる限りフットサル登録が望ましい。)
- ③ 第 2 項に所属する 2005 年 4 月 2 日以降に生まれた選手により構成されたチームであること
- ④ 外国籍の選手は 1 チームあたり 3 名までの登録を認める。だし、当該外国籍選手は、IFTC(国際フットサル移籍籍証明書)により移籍が完了し、出入国管理及び難民認定法に定める在留資格を取得しているものとする。なお、外国籍選手はピッチ上に 2 名を超えて同時にプレーしてはならない。
- ⑤ 引率者は当該チームを指導把握し責任を負うことのできるものであること。(20 歳以上)
- ⑥ 選手は保護者の同意のある者に限る。
- ⑦ チームの責任においてスポーツ安全傷害保険に加入すること。
- ⑧ リーグ運営全般において理解・協力し、リーグ規約を遵守するチーム。

9. 参加申込

- ① 大会登録票に記載しうる人員は、1 チーム当たり 34 名(選手 24 名、役員 10 名)を上限とする。

- ② 参加チームは大会登録票など参加に必要な書類の提出をすること(提出方法・期限は別途通知する)。
データ送付先: info@fukuoka-futsal.com 及び rcumind@yahoo.co.jp
- ③ 提出後の内容の変更は認めない。尚、リーグ第1節は初回登録選手のみ出場を認める。

10. 参加料

- ① 参加料は参加チーム数により決定する。
- ② 参加料は指定された口座へ期日内に納めること。
- ③ リーグ参加表明後は、いかなる理由であっても返金には応じない。

11. 追加登録

- ① 選手及び役員の追加登録及び登録内容変更は、リーグ事務局に申請し、許可を受けた選手及び役員は申請が受理された日から14日目から出場することができる。
- ② 登録を抹消された役員の再登録は認めない。
- ③ 追加登録及び登録内容変更に関わる書式などについては福岡県フットサル連盟 HP より取得し、使用すること。(大会選手変更届[選手用・役員用]・宣誓書・移籍承諾書)

12. 競技方法

- ① 参加チームによる総当たり方式のリーグ戦を行う(参加チーム数により決定する)。

13. 試合時間

- ① 競技時間は下記のとおりとする。
前半15分—ハーフタイム7分—後半15分のプレイングタイム
- ② 時間内に勝敗が決しない場合は、引き分けとする。ハーフタイムは上記とし、前半終了のブザーから後半開始のホイッスルまでの時間をいう。

14. 競技規則

- ① 競技規則は公益財団法人日本サッカー協会制定の当該年度フットサル競技規則に従って実施される。
- ② 本大会中に競技規則が改定された場合、大会運営側で適用の時期を決定した後、適用する。

15. ユニフォーム等

- ① ユニフォームは公益財団法人日本サッカー協会の「ユニフォーム規定」に準じたものとする。シャツの色彩が審判と似ているもの(紺・黒)や同系色での2着作成を避けること。
- ② ユニフォーム(シャツ・パンツ・ストッキング)はフィールドプレイヤー・ゴールキーパーとも正の他に副として正とは全て異なる色のものを本大会登録票に記載し、各試合に必ず携行すること。また、登録票受理後の変更は認めない。
- ③ 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。選手番号は本大会登録票に記載された選手固定の番号をつけることが望ましいが、変更する場合は当該試合のマッチコーディネーションミーティングにおいて申請すること。また1番はゴールキーパーが付けることとする。

- ④ ユニフォームの広告表示については、(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に基づき、(公財)日本サッカー協会に承認を得た場合のみこれを認める。尚、ユニフォーム広告承認申請書の写しを各試合に必ず携帯すること。
- ⑤ フィールドプレーヤーとしてプレーしていた競技者がゴールキーパーとしてプレーする場合は、ゴールキーパーのユニフォームと同色・同デザインのものに当該選手の番号をつけること。
- ⑥ 背番号の貼り番号を認める。その場合、背番号の識別がはっきりとでき、四辺が縫い合わされていないものとする。
- ⑦ 怪我や退場処分等の突発的な事情により、交代要員のゴールキーパーが不在でかつ準備が整っていない場合、主審の判断により、ゴールキーパーのユニフォームを前述以外のユニフォームで代用することが出来る。
- ⑧ 試合中において、全ての交代選手はビブスを着用しピッチ内にいる選手と明確に区別できること。
尚、チーム役員においては、選手と似通った服装にならないよう心がけること。
- ⑨ シューズはキャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴムまたは類似の材質で出来ており、接地面が艶色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。但し、ノンマーキングシューズは靴底が着色されたものでも施設が許可をしている場合は、着用可能とする。
- ⑩ 装飾品の着用は一切認めない(メガネも含む)。尚、テーピング等での保護も一切認められない。(ゴム製のヘアバンドは可・リストバンドは不可)
- ⑪ アンダーシャツは袖の主たる色と同じ色、またはシャツの各袖とまったく同じ柄や色でなければならない。フィールドプレーヤーとしてプレーしていた競技者がゴールキーパーとしてプレーする場合も同様とする。
- ⑫ アンダーショーツ及びタイツは、ショーツの主たる色またはショーツの裾の部分と同じ色でなければならない。同一チームの競技者は、同色のものを着用しなければならない。
- ⑬ ストッキング下部をカットして使用する場合、ストッキングとその下のソックスは同色または同系色に限る。

16. 警告・退場について

- ① 退場処分を受けた選手は、次の1試合は出場停止とし、以後の処分はリーグ規律委員会で処分を決定する。
- ② 複数の試合で受けた警告が累積で2回に及んだ選手は、その次の1試合を出場停止とする。また、同選手が累積による出場停止処分を繰り返した場合には、次の2試合を出場停止とする。

17. 順位

- ① 勝点制(勝ち3点・引き分け1点・負け0点)の合計が多いチームを上位とし、順位を決定する。
勝ち点が同一の場合は、次の順序により順位を決定する。
 - I. リーグ戦全試合の総得失点差
 - II. リーグ戦全試合の総得点数
 - III. 当該チーム同士の対戦結果
 - IV. 下記に基づく警告・退場のスコアが少ないチーム
 - i. イエローカード1枚: 1ポイント
 - ii. イエローカード2枚によるレッドカード1枚: 3ポイント
 - iii. レッドカード1枚: 3ポイント
 - iv. イエローカード1枚に続くレッドカード1枚: 4ポイント
 - V. 抽選

18. 表彰

- ① 優勝チームに表彰状を授与する。

19. 懲罰

- ① リーグ要項及び罰則規定(別紙)に違反、その他不都合な行為のあった場合は、リーグ規律委員会の裁定に従わなければならない。

20. リーグ規則

- ① チーム・選手は一般的なマナーを遵守し、ごみは必ず持ち帰り、施設でのマナー・規則を守る事。代表者はチームの指導を徹底し、責任の持てるものである事。
- ② 試合中、練習中を問わず場内外の器物を破損した場合、当該チームにおいて弁済するものとする。当該チームが不明の場合は、両チームで弁済するものとする。
併せて、場内外で負傷が発生した場合は、当該チームがこれを処置し、福岡県フットサル連盟は一切の責任を負わないものとする。
- ③ 会場の設営・撤収については担当チームが責任を持って行うこと。
- ④ ごみは、すべて各チームで持ち帰ること。
- ⑤ 駐車場係が必要な試合会場において、当日の選手・チーム関係者・応援者・観戦者もフットサル関係者とみなし、決められた駐車場に誘導すること。また、それらが守られない場合、いかなる場合も関係チームへの罰則の対象とする。
- ⑥ 参加チームは割当に従い担当試合において、第2審判・第3審判・タイムキーパー・記録係・ボールパーソンを派遣しなければならない(記録係・ボールパーソンのみの場合もある)。審判資格については保有しているのが望ましい。
2024年度からはフットサル審判4級以上の審判員が2名以上チームに帯同することを義務とする。
(若年者の審判員育成を目的とするため。)
- ⑦ その他の不測の事項については、リーグ運営委員会で協議決定する。

21. その他

- ① 試合70分前(第1試合のみ60分前)に両チーム責任者・審判・コーディネーターとのマッチコーディネーションミーティングを行う。尚、遅刻及び持参品の不備等によりミーティングを開始できない場合には5分の猶予時間を与え、それでもミーティングを開始できない場合は、遅刻及び不備があったチームを不戦敗とする。尚、猶予時間後にミーティングを開始できた場合においても、遅刻及び不備があったチームは、ミーティングにて決定する全ての事項について、その決定権を辞退しなければならない。また、オフィシャルに係わる審判も同様に遅刻を厳禁とし、遅刻した場合には処分の対象とする。
- ② ベンチ入りできる人数は、大会登録票によりあらかじめ登録され、試合前にメンバー表に記載された選手14名とチーム役員5名の計19名を上限とする。
- ③ ベンチ入りするチーム役員はADカードを着用すること。
- ④ 各会場において片付け時に布または雑巾などで会場の床面を拭くこと(着色面の掃除)。道具については各チームで準備すること。